7インチ液晶 デジタルフォトフレーム

DIGITAL PHOTO FRAME

製品型番 DS-DA711BK(ブラック)/WH(ホワイト)

取扱説明書

⚠ 特にご注意頂きたい事項

設置方法

備え付けのスタンドは横置きを想定した形状です。縦置きでのご使用はできません。

本体への写真保存

本体に保存できるのは写真データのみとなります。また、保存時は製品独自規格で800×480PIXEL にリサイズされます。各所に記載のフォトフレーム本体への写真保存枚数は、条件により差がありますので目安とお考えください。

本体に電源ボタンはありません

電源オン／オフの操作はリモコンで行なってください。

画面表示について

写真一画面表示中の上部操作ボタンは非表示にすることができません。

目次

はじめに

お買い上げ頂きありがとうございます。ご使用前に本書と保証書をお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

セット内容

付属品が揃っているかを確認してください。不足があれば弊社までお問い合わせください。また改良のため予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

□フォトフレーム本体　□リモコン　□ AC 電源アダプタ
□取扱説明書　□クイックガイド　□保証書

使用上の注意

●ご自身で修理や分解をしないでください。高電圧な部品もあり大変危険です。強い力をかけたり重い物を置かないでください。本製品やメディアが破損する場合があります。
● USB 端子を搭載していますがストレージ以外の製品（通信用装置、ワンセグチューナー等）を接続して使用することはできません。またストレージであっても USB からの電力で駆動する機器は、消費電力が大きすぎるため使用できない場合があります。
●ショートや感電、故障や事故につながります。次の場所での使用と保管はおやめください【不安定な場所／ホコリや汚れの多い場所／高温多湿／通気が悪い場所／直射日光下／車内での使用や保管】。また、異なる環境下へ移動した時は内部結露を生じる場合があります。その時はしばらく周囲の環境に馴染ませてからご使用ください。
●お手入れをする時は電源アダプタを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行いアルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
●正規の配線が行われないと故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
●ディスプレイは非常に高度な技術で製造されていますが、一部点灯しないまたは常時点灯するドットが存在する場合があります。これらは故障ではありません。予めご了承ください。

電源供給に関する注意

●付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。接続前に適正電圧であるかを確認してください。電源ケーブルを束ねたり分配したりして使用するとアダプタや本体に負荷がかかり故障する恐れがあります。配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。

メディアの挿入時、電源接続時の注意

●直接挿入することが可能なメディアはUSBメモリ、SD/MMCです。スロットへの異物挿入は機器の故障につながりますので、絶対におやめください。メディアは端子の向きを確認した上で正しい向きで挿入してください。間違った向きやズレた位置で無理矢理挿入した場合、端子部が破損したり挿入メディアが取り外せなくなったりします。

●記録データの損失につながりますので、再生中は各種メディアや接続ケーブル等を取り外さないでください。接続機器の取り外しは電源をオフにした状態で行なってください。

●万が一故障や不具合が発生してデータの消失や機会損失があった場合、その補償については弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

●大容量の記録メディアや大きいサイズのデータを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

●本体を持ち運んだり移動したりする時は電源をオフにしてアダプタや配線、メディアを取り外した後に行なってください。通電状態やメディアを接続した状態で本製品に衝撃を与えた場合、本製品の不具合を招くだけでなく記録データの損失にもつながります。

再生可能なファイル

…写真や音楽、映像等のパソコンで作成したメディアやファイルの再生は、ファイルの種類やファイルエンコード、作成状況によっては正常に再生できない、または読み込めないものもあります。このため接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません、予めご了承ください。また、大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

[再生可能なファイル]
・写真….jpg
・音楽….mp3
・映像…ファイルフォーマット：.avi/ .mpg/ .mp4
　ビデオコーデック：mpeg1,2,4　　音声コーデック：mp2,3

(補足 1、ファイル名) 日本語は文字化けします。ファイル名は半角英数字を使用してください。挿入メディアに不可視ファイルが存在すると認識不具合が生じます。PC上で削除してから使用してください（例：ファイル名の先頭に「.」のついたものや薄いグレーで表示されるファイル）。

(補足 2、ファイルの診断) 挿入メディアとその中身のファイルはPCにて定期的に診断やウィルスチェックを行なってください。破損したデータの入ったメディア及びウィルス感染したメディアは読み込めなくなるだけでなく、本機や接続PCの不具合を招きますのでご注意ください。

あらかじめご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。

●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は、製品付属の保証書をご覧ください）。

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断での使用はできません。

●万一、本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。

●接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。

●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。

●本製品は、一般家庭でのご使用を目的として製造されております。業務用（店舗や展示用の長時間連続使用等）としてご使用された場合や、一般家庭内であっても極端に長時間の連続使用等は保証期間内であっても保証の対象外となります。

●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用はサポート対象外とさせていただきます。

1 本体・リモコン各部機能

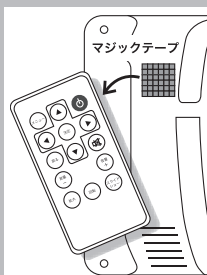
タッチスイッチ式液晶ディスプレイ

写真データや各種映像を映し出します。また、画面に触れることで各種操作が行なえます。

リモコン受光部

リモコン操作はこちらを向けて行ないます。

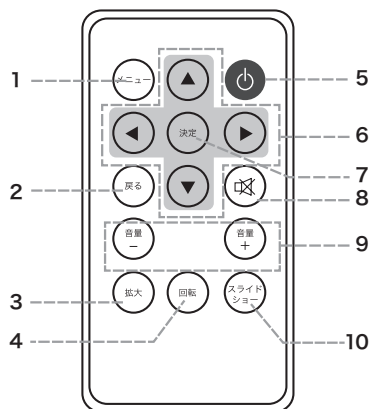
注意

- 縦置きではご使用頂けません。
- 本体に電源をオンやオフにする機能はありません。電源の切り替えはリモコンで操作をしてください。また、フォトフレーム本体とリモコンをセットで据置きしたい場合は、糊付のマジックテープが同梱されていますので適度なサイズにカットして貼付けて頂くことにより右図のような使い方も可能です。用途に合わせてお使いください。

リモコン／各部名称と機能

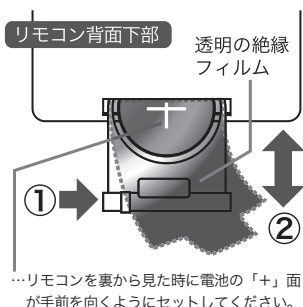
[リモコン用電池についての注意]

リモコンの電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。製品付属の電池は動作確認用になります。通常ご使用になる分は、別途ご用意ください。

初めてリモコンを使用する場合、電池トレイに透明のプラスチック製絶縁フィルムが挟み込まれていますので、それを引き出してから使用してください。

長期間本製品を使用しない場合は、リモコンの電池を取り出して保管してください。

NO.	名称	機能
1	メニュー	各種設定を行なうメニュー画面を表示します。メニュー画面を非表示にする時は戻るボタンを押してください。
2	戻る	前に表示させていた画面に戻ります。
3	拡大	再生中に押すと表示画像が拡大します。ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。拡大中は方向ボタンで表示領域を移動することができます。
4	回転	ボタンを押す毎に 90 度づつ表示画像が回転します。
5	電源	電源のオン／オフを切り替えます。
6	方向	再生中は前後ファイルへの移動と表示画像の回転、メニュー画面内では各種設定の選択と切り替えに使用します。
7	決定	選択した項目を確定します。
8	消音	音楽や映像再生時に音量の出消音を切り替えます。
9	音量	音楽や映像再生時に音量調節をします。
10	スライドショー	写真・音楽の同時再生を行ないます。挿入メディアや本体内に該当データがないときには機能しません。

リモコン用電池のセットと交換

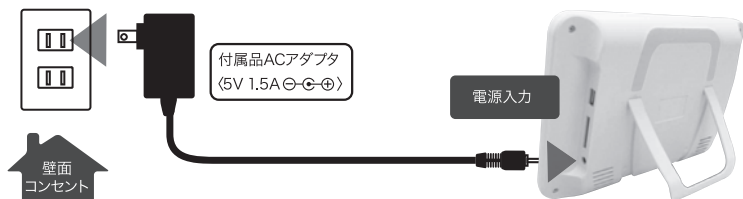
…リモコンを裏から見た時に電池の「＋」面が手前を向くようにセットしてください。

①リモコンを裏面にし、リモコンの底部左側にある爪を押します。

②爪を押したまま、底部中央の切り込みをつまみ手前に引き出します。電池のトレイが引き出されます。

③セットするボタン電池は " ＋ " と書かれている面が表です。裏表を間違えないようにセットしてください。電池のトレイをリモコンに差し込んで戻します。

2 本体と電源の接続

電源の接続

付属の AC アダプタを使って、本体側面の電源入力とコンセントを接続します。

3 電源を入れる基本的な操作

[この章の内容]：本章では基本的な写真再生までの操作をご紹介します。おおまかな流れは以下のようになります。

手順１ ：メディアの挿入

↓

手順２ ：電源の投入

↓

手順３ ：メディアの選択

↓

手順４ ：操作の選択

↓

手順５ ：再生する写真の選択

[メディアの挿入時、電源接続時の注意]

●直接挿入が可能なメディアは SD/MMC と USB メモリです。異物の挿入は機器の故障につながりますので絶対におやめください。

●メディアを挿入する時は端子の向きを確認した上で挿入してください。異なる向きや位置で無理矢理挿入すると端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。また、記録データの損失につながる場合もあるので、再生中は挿入メディアや接続ケーブルを取り外さないでください。機器の取り外しは電源をオフにした状態で行なってください。

●大容量メディアの挿入や大きいサイズのファイルの再生は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

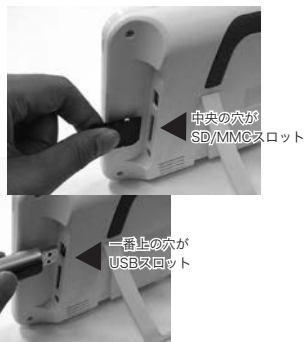
写真再生の手順

…基本的な写真再生手順をご紹介します。
通常は電源アダプタを接続した直後、電源がオンになります。メディア挿入前に、一旦電源をオフにしてください。

[注意]:本体タッチスイッチもしくはリモコンによる操作が可能ですが､タッチスイッチについては電源の切り替え等の一部操作には対応していません。

手順 1 ：メディアの挿入

フォトフレーム本体を背面から見て、SD/MMC のラベル面が手前にくる向きで挿入します。USB メモリは端子の向きを確認して挿入してください

[メディア挿入時の注意]：再生するものを一つだけ挿入します。複数のメディアを挿入すると動作が重くなったり、誤動作を起こしたりします。

手順 2 ：電源の投入

…メディアの接続が完了したら電源を入れます。リモコンの「電源ボタン」で起動させると「スライドショー再生」が始まります。

[補足]：
メディア挿入時や内蔵メモリに写真ファイルがあると起動直後、自動的にスライドショー再生が始まります。

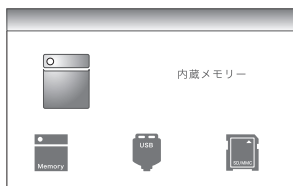
…ここでは本機の操作に慣れて頂くため、一度スライドショー再生を止めて「メディア選択画面」を表示させます。

リモコンの [戻るボタン]…

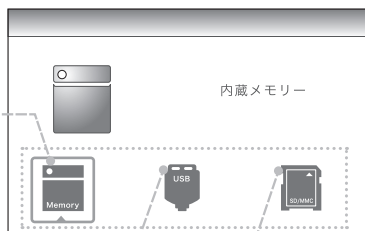
操 作

メディア選択画面を表示させる

…スライドショー再生中にリモコンの「戻るボタン」を 3 回押すと「メディア選択画面」が表示されます。

[メディア選択画面]
詳細は次のページへ

手順３：メディアの選択

内蔵メモリー（Memory）
…フォトフレームの内蔵メモリーのデータを再生します。初めは空の状態です。挿入メディアからデータをコピーして内蔵メモリーに写真を保存します。

USB（USB メモリ等）
…挿入した USB メモリのデータを再生します。

CARD（SD/MMC）
…挿入した SD/MMC 内のデータを再生します。

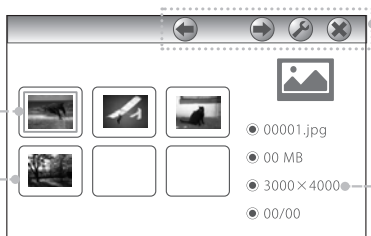
[メディア選択画面の操作]
読み込むメディアを選択します。
（リモコン操作）左右方向ボタンを押してメディアを選択後、決定ボタンを押すと操作選択画面に進みます。別画面の表示中は戻るボタンを押す毎に一つ前の画面に戻り、続けて押すことでメディア選択画面に戻ります。
（タッチスイッチ操作）図中点線で囲った液晶画面下部に並ぶアイコンを指で押すことでメディアが選択され、操作選択画面に進みます。

注意：未挿入、または未認識メディアは画面にアイコンが表示されません。メディアを挿入しているが表示されないという時は挿入の見直し後、再起動させてください。

手順４：操作の選択

[操作選択画面の操作]
操作を選択します。
（リモコン操作）左右方向ボタンを押して写真を選択後、決定ボタンを押すとファイル一覧画面が表示されます。
（タッチスイッチ操作）図中点線で囲った液晶画面下部に並ぶアイコンから写真を指で押して選択します。また、画面上部の⊗を押すことで前の画面に戻ります。

手順 5 ：再生する写真を選択する

…四角く囲まれたものが選択中のファイル

[ファイルを選択する]

（リモコン操作）方向ボタンを使って再生させたいファイルを選択後、決定ボタンを押すと写真が一画面に表示されます。

（タッチスイッチ操作）ファイルの一覧から写真を選び指で押すと写真が一画面に表示されます。

[タッチスイッチのその他操作]

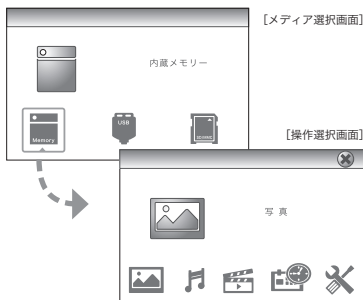
画面右上にタッチスイッチ用のボタンが配置されています。指で押すことで次の機能が働きます。詳細はP13をご覧ください。

[ファイル消去]：挿入メディアや本体内蔵メモリにあるファイルを消去します。写真、音楽、映像データ共に各々のデータ一覧画面で操作が可能です。消去する画像を「方向キー」で選択し、メニュー画面を開きます。メニュー画面から「ファイル消去」を選択して「決定ボタン」を押すと選択ファイルが消去されます。

ファイル消去 ▶
戻る

…以上が本体の起動～写真再生までの基本的な操作です。再生中の各種操作については次章でご紹介しています。

4 各種操作と設定

[この章の内容]：フォトフレームの基本的な写真再生操作は前章をご参照ください。その他操作の詳細は本章を読み進めてください。

メディア選択画面から読み込むメディアを選択します。
続いて操作選択画面から希望の操作を選択して、各操作に進んでください。

写真の再生

起動時の動き

リモコンの電源ボタンを押す毎に電源のオンとオフが切り替わります。フォトフレーム本体に電源ボタンはありません。起動時に再生可能な写真（音楽）がある時は自動的にスライドショー再生が始まります。詳細はスライドショー再生ページをご覧ください。

通常再生

メディア選択画面から読み込むメディアを選択してリモコンの決定ボタンを押します。表示される操作選択画面から「写真」を選んで決定ボタンを押します。ファイル一覧画面が表示されるので、再生させたい写真を選んで決定ボタンを押すと写真が一画面表示になります（図 A)。

一画面表示中は画面上部にタッチスイッチ操作用のボタンが表示されます。非表示にすることはできませんが、スライドショー再生に切り替えて頂くことにより非表示となります。

再生中の操作

写真再生中の主な操作をご紹介します。リモコン、及びタッチスイッチによる操作を並記致しますので、用途にあわせて使い分けてください。

▶スライドショーと通常再生の切り替え

（リモコン操作）決定ボタンを押す毎に通常再生とスライドショー再生が切り替わります。

（図 A)

（タッチスイッチ操作）一画面表示中に画面上部のタッチスイッチ操作部にある◎ボタンを指で押すとスライドショー再生に切り替わります。スライドショー再生中は画面のどこかに触れることでスライドショー再生が止まり、一画面表示に切り替わります。

▶再生を止める

（リモコン操作）戻るボタンを押すとファイル一覧画面に戻ります。

（タッチスイッチ操作）一画面表示中に画面上部のタッチスイッチ部にある⊗ボタンを指で押すとファイル一覧画面に戻ります。

▶前後のファイルを表示させる

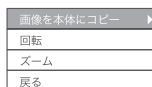
（リモコン操作）左右方向ボタンを押すと前後ファイルが表示されます。

（タッチスイッチ操作）画面上部のタッチスイッチ部にある⇦⇨ボタンを押すと前後ファイルが表示されます。

▶回転する

（リモコン操作）上下方向ボタン、または回転ボタンを押す毎に時計回り、もしくは反時計回りに 90°ずつ画像が回転します。

▶拡大する
（リモコン操作）拡大ボタンを押す毎に表示が拡大されます。拡大中は方向ボタンを使って画面への表示領域を移動させることができます。拡大中、リモコン及びタッチスイッチの方向ボタンは表示領域移動の機能に割り当てられるため、回転や前後ファイルへの移動操作は行なえません。

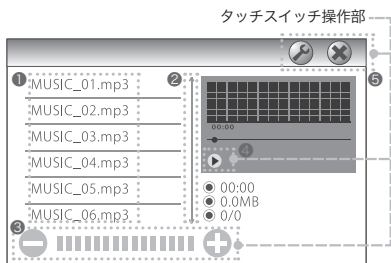
▶画像を本体にコピーする
挿入メディア内のデータをフォトフレームの内蔵メモリにコピーして保存します。コピーしたい写真を一画面表示の状態にして行ないます。
（リモコン操作）メニューボタンを押すと図Ｂのメニュー画面が表示され、戻るボタンを押すとメニュー画面が閉じられます。メニューの一覧から「画像を本体にコピー」を方向ボタンで選択後、決定ボタンを押すとコピーが始まります。
（タッチスイッチ操作）画面上部のタッチスイッチ部にあるボタンを押すと図Ｂのメニュー画面が表示され、ボタンを押すとメニュー画面が閉じられます。メニュー一覧の「画像を本体にコピー」を指で押すと、コピーが始まります。

（図 B）

[注意]：フォトフレームの本体に保存できるのは写真データだけです。本製品独自規格で 800×480PIXEL にリサイズした後、約 5 〜 15 枚程度保存が可能です。

音楽の再生

起動時の動き
リモコンの電源ボタンを押す毎に電源のオンとオフが切り替わります。
起動時に再生可能な音楽データおよび画像データがあると、音楽と画像によるスライドショー再生が開始します。

（図 C）

通常再生
メディア選択画面から読み込むメディアを選択してリモコンの決定ボタンを押します。表示される操作選択画面から「音楽」を選んでリモコンの決定ボタンを押すと音楽ファイル一覧画面が表示されます（図C）。タッチスイッチで操作する場合はファイル名を指で押して選択します。

再生中の主な操作

音楽再生中の主な操作をご紹介します。リモコン、及びタッチスイッチによる操作を並記致しますので、用途にあわせて使い分けてください。

▶選曲

再生させるファイルを選びます。
（リモコン操作）上下方向ボタンでファイルを選択後、決定ボタンを押すと再生が始まります。また、再生中に上下方向ボタンを押すと前後ファイルが頭出しされます。
（タッチスイッチ操作）図 C の❶部分の一覧からファイルを選び、直接指で押すことで再生が始まります。前後ファイルを頭出しする時も同様に指で差し選んでください。また、ファイルが多数有り一画面で表示しきれていない場合は、図 C の❷部分の上下矢印を指で押すことで一覧をスクロールさせることができます。

▶再生と停止

（リモコン操作）再生中に決定ボタンを押すと一時停止し、一時停止の状態から決定ボタンを押すと再開されます。再生を止めるには戻るボタンを押してください。
（タッチスイッチ操作）再生中に図 C の❹部分を指で押すと一時停止し、もう一度押すと再開されます。再生を止めたい時は図 C の❺部分✖ボタンを指で押してください。

▶音量調節

（リモコン操作）音量＋–ボタンを押して音量調節を行ない、消音ボタンを押す毎に消音と出音が切り替わります。
（タッチスイッチ）図 C の❸部分、両端の＋–ボタンを指で押すと音量が調節されます。

> 注意：音楽再生中の早送り／巻き戻し操作はできません。

音楽再生画面のその他操作

▶音楽をアラームに設定する

挿入メディア内の音楽をアラームに設定します。再生中の場合は一時停止させてから操作を行なってください。
（リモコン操作）ファイルを上下方向ボタンで選択しメニューボタンを押すと図 D のメニュー画面が表示されます。「音楽をアラームに設定」を選択して決定ボタンを押すとチェックマークが入り、アラーム音として設定されます。
（タッチスイッチ操作）ファイルを指差し、選択してください。選択した直後は再生が始まりますので、一時停止してから操作を進めてください。図 C の❺部分、🔧ボタンを押すと図 D のメニュー画面が表示されます。「音楽をアラームに設定」を指で押すとチェックマークが入り、アラーム音に設定されます。現在時刻やアラーム時刻の設定は P21 をご覧ください。

音楽をアラームに設定 ▶
ファイル消去
戻る

（図 D）

▶ファイル消去

選択したファイルを消去します。再生中の場合は一時停止させてから操作を行なってください。
（リモコン操作）ファイルを上下方向ボタンで選択しメニューボタンを押すと図 D

のメニュー画面が表示されます。「ファイル消去」を選択して決定ボタンを押すとファイルが消去されます。
（タッチスイッチ操作）ファイルを指差し、選択してください。選択した直後は再生が始まりますので、一時停止してから操作を進めてください。図Cの❺部分、🔧ボタンを押すと図Dのメニュー画面が表示されます。「ファイル消去」を指で押すとファイルが消去されます。

スライドショー再生

起動時の動き

（メディアが挿入されている場合）
起動時に写真・音楽データの入ったメディアが挿入されている時は自動的に写真が切り替わり、同時に音楽が再生されるスライドショー再生が始まります。
（本体メモリにコピーした写真がある場合）
起動時に写真が自動的に切り替わり表示されるスライドショー再生が行なわれます。

上記に該当するデータが存在しない場合や未認識の場合は、起動時にブルーの背景にDigistanceロゴの起動画面が一定時間表示され、その後にメディア選択画面が表示されます。

起動時の自動再生について

メディアの優先順位…起動時はメディア未挿入時は内蔵メモリのデータが再生されます。メディア挿入時は挿入メディア内のデータが再生されます。

通常操作

メディア選択画面からメディアを選択後、リモコンの決定ボタンを押します。リモコンのスライドショーボタンを押すと複数の写真が順に切り替わり、音楽データがある場合には同時に音楽再生が行なわれるスライドショー再生が始まります。

スライドショー再生中の操作

一部操作はタッチスイッチでも可能ですが、基本的にはリモコンを用いた操作となります。

▶音量調節

音量+/-ボタンを押して音量を調節します。また、消音ボタンを押す毎に消音と出音が切り替わります。

▶一時停止

決定ボタンを押す毎にスライドショーの一時停止と再開が切り替わります。一時停止中は画面上部にタッチスイッチ操作部が表示されます。

▶選曲

上下方向ボタンを押して再生曲を切り替えます。音楽の一時停止機能はありません。

動画の再生

通常操作

メディア選択画面からリモコンの左右方向ボタンを使ってメディアを選択後、決定ボタンを押します。表示される操作選択画面でリモコンの方向ボタンを使って「動画」を選択後に決定ボタンを押すと映像ファイル一覧画面が表示されます（図 E）。
方向ボタンでファイルを選択後、決定ボタンを押すと映像が再生されます。タッチスイッチで操作する場合は読み込むメディア及び操作を指で押して選択してください。

▶ファイルの消去

ファイル一覧画面でリモコンのメニューボタンを押すと図 G が表示されます。選択中のファイルを消去することができます。
また、画面上部のタッチスイッチ操作部のボタンからも同様の操作が可能です。

ファイル消去 ▶
戻る

（図 G）

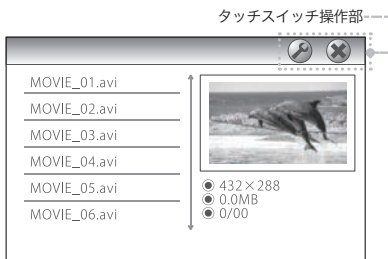
映像再生中の操作

一部操作はタッチスイッチでも可能ですが基本的にはリモコンでの操作となります。

▶音量

リモコンの音量 +/- ボタンを押して音量を調節します。また、消音ボタンを押す毎に消音と出音が切り替わります。

▶一時停止

リモコンの決定ボタンを押す毎に映像の一時停止と再開が切り替わります。一時停止中は画面上部にタッチスイッチ操作部が表示されます。

タッチスイッチ操作部

（図 E）

（図 F）

▶前後ファイルへの移動

リモコンの左右方向ボタンを押すと前後ファイルが頭出しされます。

▶経過時間の表示

リモコンのメニューボタンを押すと経過時間が表示されます。経過時間の表示中に左右方向ボタンを押すと早送り、もしくは早戻し機能が働きます。止めたい場所で決定ボタンを押すことで通常再生に戻ります。

▶タッチスイッチによる操作

再生中に画面に触れると、一時停止されます（図 F）。画面の上部にはタッチスイッチ操作部が表示されます。
ボタンは左から順に［前のファイルの頭出し、一時停止の解除、次ファイルの頭出し、再生を止めファイル一覧画面に戻る］と並びます。

時計・カレンダー

時計とカレンダーを表示させせます。
メディア選択画面から読み込むメディアを選択してリモコンの決定ボタンを押します。表示される操作選択画面から「カレンダー」を選んで決定ボタンを押すと時計・カレンダー画面が表示されます（図 H)。
タッチスイッチで操作する場合は指で押して選択してください。

タッチスイッチ操作部

2/2011

12：06：46

(図 H)

カレンダー画面表示
画面左側には時計と選択したメディア内の写真ファイルによるスライドショーが表示されます。また、画面右側にはカレンダーが、上部にはタッチスイッチ操作部が表示されます。

カレンダー画面での操作
▶表示月の変更
前後月の表示に切り替えます。
・リモコン操作
　方向ボタンでカレンダー表示を前後月に移動させることができます。
・タッチスイッチ操作
　もしくはボタンを指で押すことで前後月の表示に切り替えます。

▶カレンダー表示を閉じる
・リモコン操作
　戻るボタンを押すと操作選択画面に戻ります。
・タッチスイッチ操作
　ボタンを指で押すことで操作選択画面に戻ります。

現在日時の設定
時計・カレンダー機能を使用するには、事前に現在日時の設定が必要です。操作選択画面から「設定」を選択後に進んだ画面内で行ないます。詳細は P21 をご覧ください。

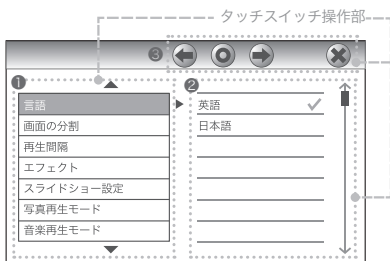
カレンダー画面に表示される写真
カレンダー画面の左半分には写真が自動的に切り替わるスライドショー再生が表示されます。写真データが存在しない場合はデフォルトで入っている写真が表示され続けます。

メニュー画面

各種設定を行なうメニュー画面についてリモコン及びタッチスイッチを使った操作をご紹介します。

メニュー画面の表示

・リモコン操作
　操作選択画面を表示させてください（図I）。メニューボタンを押すと図Jのメニュー画面が表示されます。戻るボタンを押すとメニュー画面が閉じられます。

・タッチスイッチ操作
　操作選択画面を表示させてください。画面右端の「設定」アイコンを指で押すと図Jのメニュー画面が表示されます。メニュー画面右上の⊗ボタンを指で押すとメニュー画面が閉じられます。

メニュー画面内の操作

画面左側にメニューの一覧が表示されています。選択中のメニューは黄緑色に反転して表示されます。右側には選択中メニューの切り替え可能な項目が表示されます。現在設定されている項目の右端にチェックマークがついて表示されます（図J-❷）

・リモコン操作
　上下方向ボタンを使ってメニュー一覧より設定したい項目を選択後、決定ボタンを押します。画面右側の項目に選択状態を示す黄緑色の反転が表示されます。上下方向ボタンを使って任意に選択後、決定ボタンを押すと設定が切り替わります。また、メニュー一覧は一画面で表示しきれない項目があり、上下ボタンを続けて押すことで画面がスクロールして表示させることができます。

（図I）

（図J）

・タッチスイッチ操作
　画面左側のメニューの一覧から設定したい項目を指で押し選ぶと、画面右側に設定可能な項目が表示されます。画面右側を一旦指で触れると、選択状態を示す黄緑色の反転表示に切り替わりますので、その状態から切り替えたい項目を指で押すことで設定が切り替わります。また、一画面で表示しきれないメニューは図Jの❶部分にだけ選択を示す黄緑色の反転が表示されている状態で上下にある▲▼ボタンを指で押すことで画面がスクロールして表示されます。表示しきれない設定項目については黄緑色の選択枠を画面右側に移した状態で図Jの❷部分の右端にある上下矢印部分を指で押すことで項目がスクロールされます。画面上部❸にあるタッチスイッチボタンは次のように並んでいます。

言語

画面表示言語を設定します。

・ 日本語　　・ 英語

本書は日本語が選択されている状態を想定して作られています。英語に対応した説明書の用意はございません。

画面の分割

スライドショー再生時の画面分割を指定します。

・ 分割なし
　一画面に一枚の写真が表示されます。
・ 4 分割表示
　スライドショー再生時に画面が 4 分割されます。
・ 3 分割表示
　スライドショー再生時に画面が 3 分割されます。

画面分割の指定をしている時でも、スライドショーを一旦停止させると一画面表示に切り替わります。

再生間隔

スライドショー再生時の切り替わり間隔を設定します。

・3 秒　・5 秒　・15 秒　・30 秒
・1 分　・5 分　・15 分　・30 分　・1 時間

間隔は目安です。特に容量の大きいデータ再生時は展開に時間がかかり指定通りの間隔では切り替わりません。

エフェクト

画像を表示する際のエフェクト（効果）を選択します。

・ カラー
　写真がカラーで表示されます。
・ 白黒
　写真が白黒で表示されます。
・ セピア
　写真がセピア調で表示されます。

映像に対してこの設定は無効です。

スライドショー設定

スライドショー再生時の写真の切り替わり方を設定します。

・ランダム　・ウィンドウ　・すだれ状
・フェード　・クロス　・リール
・ブロック　・浮遊　・3D ミックス
・コンボ　・アーク　・キューブ

写真再生モード

写真の表示方法を設定します。

・ 自動調節
　写真の元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。
・ 最適化
　写真の元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。画面比率に適合しない写真は断ち切られて表示されます。
・ フル表示
　写真を画面最大に引き延ばします。写真の比率によっては縦横比が崩れます。

上記の設定を行なっても、データによっては意図した通りに表示できない場合もあります。

音楽再生モード

音楽再生時の繰り返し設定を行ないます。

・一曲繰り返し　　・全曲繰り返し

・通常再生　　　　・一曲のみ再生

動画再生モード

映像データの画面出力サイズを切り替えます。特に解像度の低いデータを再生する時に使用します。

・ オリジナル

　オリジナルデータサイズで再生します。

・ 全画面表示

　映像比率はそのままに、全体を引き延ばして再生します。

・ フル表示

　小さい映像を画面一杯に引き延ばして再生します。

表示

液晶画面を調節します。各項目選択後「決定ボタン」を押すと数字が赤く変わるので「左右方向ボタン」で数値を調節後「決定ボタン」を押してください。

・ コントラスト　　・明るさ

・ 彩度　　　　　　・色合い

日付／時刻

現在日時の設定を行ないます。各項目を選択後「決定ボタン」を押すと数字が赤く変わるので「左右方向ボタン」を押して数値調整後に「決定ボタン」を押してください。指定が終わったら最下段にある「保存」を選択後に「決定ボタン」を押すと設定した日時に切り替わります。時間の設定時は次項目の「時間表示設定」にて選ばれている時間制に従ってください。

年：	2011
月：	03
日：	10
時：	14
分：	50
秒：	25
保存	

時間表示設定

時間の表示方法を設定します。

・12 時間制　　　　・24 時間制

アラーム

アラームを設定します。各項目選択後に「決定ボタン」を押すと赤文字に変わり、数値及び設定の調節や切り替えが可能となります。「左右方向ボタン」を押して設定後に「決定ボタン」を押してください。

最上段のステータス項目は「オン」を選ぶとアラームが有効になります。最下段のアラーム項目は繰り返し方法を設定します。

ステータス：	オフ
No：	01
時：	00
分：	00
アラーム：	一回のみ

自動 ON（OFF）

設定した時間に電源を ON（OFF）にします。各項目選択後に「決定ボタン」を押すと赤文字に変わり、数値及び設定の調節や切り替えが可能となります。「左右方向ボタン」を押して設定後に「決定ボタン」を押してください。
最下段のステータス項目は「オン」を選ぶと自動 ON（OFF）機能が有効になります。

自動ON（OFF）設定	
時：	00
分：	00
ステータス：	オフ

内蔵メモリ消去

内蔵メモリのデータを消去します。画面右側に表示される確認画面で「はい」を選んで「決定ボタン」を押すと内蔵メモリのデータが消去されます。

設定の初期化

設定項目を出荷時の状態に戻します。画面右側に表示される確認画面で「はい」を選んで「決定ボタン」を押すとメニュー画面の各種設定が出荷時の状態に戻ります。

戻る

メニュー画面を閉じます。

5 故障かな？と思ったら

本製品が正常に動作しない場合は、こちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因と、その解決方法を確認することができます。

巻頭に記載の注意書き、及び本章をお読みになっても問題が解決されない場合は、保証書の内容をご確認の上で弊社サポートセンターまでご連絡ください。

本体が起動しない

・リモコンの電源ボタンを押して液晶画面の反応を確認してください。点灯していなければケーブル配線を確認してください。また、電圧の合ったコンセントに差し込まれているかを確認してください。

ボタン操作の反応が鈍い

・重たいデータの処理中は読み込みに時間がかかります。この時に操作を繰り返し行なうと後で全ての操作が反映され思わぬ誤動作を起こす場合があります。全ての操作はゆっくりと反応を見ながら行なってください。

液晶に点が表示される

・ディスプレイは高度な技術で製造されていますが常時点灯もしくは消灯する点が存在することがあります。これらは故障ではありません。

画面表示言語が英語になっている

・メニュー画面内の「言語」設定で表示言語の切り替えが可能です。日本語にする場合は「日本語」に切り替えてください。

リモコンが効かない

・リモコン用の電池はセットされていますか？　また、電池の表裏は正しくセットされていますか？

・出荷時は電池トレイの底面に透明なプラスチックの絶縁フィルムが挟み込まれています。取り外してからお使いください。

・付属のリモコン用電池は動作確認用のものです。このため、すぐに電池切れになる場合があります。通常ご使用分は別途ご用意ください。使用する電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。

・リモコン操作は本体のリモコン受光部に向けて行なってください。

メディア挿入時の注意

・再生中のメディア以外は取り外してお使いください。複数のメディアが挿入されたままですと処理に時間がかかる他、誤動作を起こす場合もあります。

音楽再生中に早送りができない

・ 音声ファイル再生中は早送り／巻き戻し操作ができません。

設定の初期化

・ 設定を見直したい時は一度初期化して、お買い上げ頂いた状態に戻すことで改善される場合があります。メニューボタンを押して表示される､メニュー画面内｢設定の初期化」を実行してください。

時間がずれる

・ メニュー画面内の「時間表示設定」で12時間制もしくは24時間制のどちらが選ばれているかをご確認ください。
・ 日時設定後はズレがないかを定期的に見直し、調整をするようにしてください。

アラームが正しく動作しない

・ お買い上げ後、現在日時の設定はお済みですか？　未設定では全ての時計、及びカレンダー機能が正しく動作しません。メニュー画面→「日付／時刻」から設定してください。
・ メニュー画面→「アラーム」から進んだアラーム設定画面内、最上段「ステータス」がオフになっているとアラームは鳴りません。オンにすることで有効になります。
・ アラーム機能は電源がオンになっている時に動作します。

自動 ON ／ OFF 機能の補足

・自動 ON ／ OFF 機能は一旦｢ステータス｣をオンにすると設定画面でオフに切り替えるまで､自動電源機能が働き続けます。
・ フォトフレーム本体の時計がずれていると、指定時刻に自動 ON/OFF 機能が動作しません｡本体時計は自動電源､アラームやカレンダー機能を使用する前に設定してください。また、時計にズレがないか定期的に補正してお使いください。

本体への写真保存

・ フォトフレームの本体に保存できるのは写真データだけです。本製品独自規格で800×480PIXEL にリサイズした後、約5 ～ 15 枚程度保存が可能です。
・ 本体に保存したデータを挿入メディアに直接書き出すことはできません、必ずバックアップを残しておくようにしてください。
・ 現在表示中の見た目で本体に保存されるため、保存後は写真の画面表示比率を変更することはできません。

スライドショー再生

・挿入メディア内に再生が可能な写真データ（ .jpg）が無い時はスライドショー再生は行なわれません。また、通常スライドショー再生は写真（.jpg）と音楽（.mp3）が同時に再生されます。写真だけを再生させたい場合は、挿入メディア内に音楽データを入れないでください。

写真の表示が裁ち切れる、伸びる

・メニュー画面→｢写真再生モード｣でフォトフレーム枠内への写真表示方法を変更することができます。

起動時に内蔵メモリの写真がスライドショー再生されない

- 起動時に写真や映像ファイルを認識すると自動的に写真スライドショー、もしくは映像再生が始まります。この時、メディアが挿入されていれば挿入メディアのデータが、メディア未挿入であれば内蔵メモリのデータが読み込まれます。

起動時に映像が自動再生されない

- 起動時に挿入メディアや内蔵メモリの中に写真と映像ファイルが混在している場合は、写真ファイルが優先して再生されます。起動時に映像を再生させたい場合は挿入メディアに写真ファイルを入れずに、映像ファイルだけを入れてください。

写真が白黒、もしくはセピア色になる

- 各種設定を行なうメニュー画面内に表示色を変更する「エフェクト」項目がありますのでご確認ください。

電源起動時の動作

- 通常は起動時に挿入メディアまたは内蔵メモリに写真、映像データのいずれかを認識すると自動的に再生が始まります。この時に認識できるメディアやデータがない場合はブルーの背景に「Digistance」ロゴの起動画面が表示された後メディア選択画面が表示されます。

タッチスイッチが効きづらい

- 極度に乾燥、もしくは湿気のある手で操作すると反応しなかったり、誤作動を起こしたりします。
- 表面に傷や埃が付着すると、反応しづらくなったり、誤動作を起こしたりします。タッチスイッチ表面に固いものや鋭利なものを当てないでください。傷がつかないように丁寧に扱い、埃や汚れが付着しないように清潔に保ってください。
- かすめるように軽く触れても反応しません。操作時はタッチスイッチ部分へ正確に指を置き、反応を確認しながら適度な指圧で行なってください。
- 表示中の画面によりタッチパネルの操作内容は入れ替わります。

データが表示できない、読み込めない!?

…ファイルの保存方法や、作成ソフト等の状況により再生できないものもあります。また、大容量メディアや大きいサイズのファイルは読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。接続するメディアやファイルの全てを動作保証することはできません、予めご了承ください。

[直接挿入が可能なメディア]
・SD/MMC　　・USB メモリ

…上記が直接挿入することが可能なメディアです。上記以外の方法での接続やカード以外の異物の挿入は接触端子部が破損したり、取り出しができなくなってしまう等、機器の故障につながりますので絶対におやめください。

[再生可能なファイル]
・写真ファイル….jpg　　・音楽ファイル….mp3
・映像ファイル….avi/ .mpg/ .mp4
(映像コーデック：mpeg1,2,4 ／ 音声コーデック：mp2,3)

再生データに関する注意

●ファイル名…半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示できません。

●ファイルの認識…ファイル名の先頭に「 . 」のついたものや、グレーで表示されているものがあると思わぬ誤動作につながる場合がありますので、事前にパソコンで削除してから使用してください。

●破損データ…破損やウィルス感染したデータの入ったメディアを使用すると、認識エラーが起こるだけでなく本フォトフレームやお使いのパソコンの不具合にもつながります。使用メディア及びその中身のデータはパソコン上で定期的に診断・ウィルスチェックを行なうようにしてください。

製品仕様／お問い合わせ

製品名	7 インチ液晶 デジタルフォトフレーム
型番	DS-DA711BK/WH
本体色	BK：ブラック、WH：ホワイト
外形寸法	213×146×32mm（横幅 × 高さ × 厚さ、スタンド設置時奥行 78mm）
本体重量	400g
電源	AC100V - 240V　50 / 60Hz、電源アダプタ：5V 1.5A
消費電力	5W ／待機時：1.5W
液晶パネル	サイズ：7 インチ、800×480pixels 画面輝度 =250cd/m²、コントラスト比 =500：1 視野角 = 上下：50°～ 40°／ 左右：60°～ 60° 表示色数 =1,677 万色、バックライト寿命 ≦ 10,000 時間
再生ファイル形式	・写真….jpg ・音楽….mp3 ・映像….avi/.mpg/.mp4 （ビデオコーデック：mpeg1/2/4、音声コーデック：mp2/3）
スピーカー	最大出力：2W×2
入力端子	USB、SD/MMC、電源
動作環境	温度：5 ～ 35℃
製造国	中国

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。また、再生ファイル形式や挿入メディア、動作環境については本書記載の注意をご覧ください。

製造元

株式会社 ゾックス

〒 231–0033　神奈川県横浜市中区長者町 3–8–13　TK 関内プラザ 304

TEL：0120–602–302

ホームページ　http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。